



AD27QD ゲーミングモニター ユーザーガイド



GIGABYTE[™]



著作権

© 2018 GIGA-BYTE TECHNOLOGY CO., LTD. 無断複写、転載を禁じます。

このマニュアルで言及される商標は、合法的にそれぞれの所有者 に登録されています。

免責事項

このマニュアルの情報は、著作権法により保護されており、GIGABYTEの資産です。

GIGABYTEは、このマニュアル内の仕様および機能に対する変更を 事前の通知なく行う場合があります。

このマニュアルのいかなる部分も、GIGABYTEの事前の書面による承認なく、いかなる形式またはいかなる方法により、再生、複写、翻訳、転送または交換することはできません。

- このディスプレイの使用中に役立つよう、ユーザーガイドを慎重にお読みください。
- 更なる情報については、以下の当社ウェブサイトをご確認ください: https://www.gigabyte.com



安全情報

規制に関する通知

FCC(米国連邦通信委員会)規定の適合宣言

本装置は米国連邦通信委員会(FCC)規定第15部に準拠しています。本装置の操作は以下の2つの条件を前提としています:

- 本装置は有害な電波障害を引き起こすとは限らないこと。
- 本装置は、誤動作を引き起こしうる電波障害を含め、いかなる 電波障害も容認しなければならないこと。

本装置は、FCC規定第15部によるクラスBデジタル装置の規制に準 拠することが試験により確認されています。これらの規制は、住 居に設置した場合の有害な電波障害に対する適正な保護を提供す ることを目的としたものです。本装置は無線周波エネルギーを生 成、使用し、放射しうるため、取り扱い説明書の記載どおりに設 置、使用しない場合には、無線通信に有害な電波障害を引き起こ す可能性があります。ただし、特定の設置方法において電波障害 が発生しないという保証はありません。本装置の電源のオン/オフ を切り替えることにより、本装置が無線またはテレビの受信に有 害な電波障害を引き起こしていることが確認された場合は、電波 障害を修正するために次の対処方法のうちいくつかをお試しくだ さい:

- ・受信アンテナの向きや設置場所を変える。
- 本装置を受信機から離す。
- ・ 受信機が接続されている回路とは別の回路にコンセントを接続する。
- ・ 販売店または無線機/テレビの専門技術者に問い合わせる。

カナダ通信省規制の適合宣言

本デジタル装置は、カナダ通信省の電波障害規制で規定されている、デジタル装置からの電波ノイズ放射に関するクラスB制限を超えません。

本クラスBデジタル装置は、カナダのICES-003に準拠しています。



欧州共同体の有害物質規制(RoHS)指令に関する声明

GIGABYTE製品は、有害物質(Cd、Pb、Hg、Cr+6、PBDEおよび PBB)の添加を意図しておらず、これらの有害物質から安全です。 部品およびコンポーネントは、RoHS要件を満たすように慎重に選 択されています。さらに、GIGABYTEでは、国際的に禁止されてい る有害化学物質を使用しない製品の開発に引き続き取り組んでい ます。

欧州共同体の廃電気電子機器(WEEE)指令に関する声明

GIGABYTEは、2012/19/EU WEEE(廃電気電子機器)指令の解釈に基づき、国内法を遵守します。WEEE指令は、電気・電子機器およびそのコンポーネントの処理、回収、リサイクルおよび廃棄を規定しています。この指令の下では、使用済み機器はマーキングし、別々に回収し、適切に処分する必要があります。

WEEEの記号に関する声明



下記の記号は、製品またはその梱包に記載されていま す。これは、この製品を他の廃棄物と一緒に処分して はならないことを示しています。その代わりに、処 理、回収、リサイクルおよび処分手順を確実に行うた め、装置を廃棄物収集センターに運ばなければなりま せん。

リサイクルのために廃棄機器をどこに廃棄できるかの詳細については、地方自治体、家庭ごみ処理業者にお問合せください。あるいは、環境に安全なリサイクルの詳細について、製品を購入した店舗などにお問い合わせください。

クラス B VCCI 基準について

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境 で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテ レビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起 こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B



安全に関する注意事項

ディスプレイを使用する前に次の安全に関する注意事項をお読み ください。

- ディスプレイに付属するアクセサリ、または、メーカーが推奨 するアクセサリのみを使用してください。
- お子様の手の届かないところに、製品のプラスチック包装袋を 保管してください。
- ディスプレイをコンセントに接続する前に、電源ケーブルの電 圧定格がお住まいの国の電源仕様と互換性があることを確認し てください。
- ・電源コードのプラグを適切に配線・接地された電源コンセント に接続してください。
- 濡れた手でプラグに触れないようにしてください。これを順守しないと、容易に感電が発生します。
- ディスプレイを安定した十分に換気された場所に配置してください。
- ディスプレイを電気ラジエーターまたは直射日光などの熱源の 近くに配置しないようにしてください。
- ディスプレイの穴または開口部は換気用です。換気穴を物で覆ったり、塞いだりしないようにしてください。
- ディスプレイを水、飲み物、または、すべての種類の液体の近くで使用しないようにしてください。これを順守しないと、感電またはディスプレイの損傷が発生する可能性があります。
- 清掃する前に、必ず、ディスプレイのプラグをコンセントから 抜いてください。
- ・ 画面を拭く場合は、ティッシュの代わりに、糸くずの出ない布 を使用してください。必要に応じて、ガラスクリーナーを使用 して、ディスプレイを清掃することができます。ただし、クリ ーナーを直接画面に吹きかけないようにしてください。
- ディスプレイを長期間使用しない場合は、電源ケーブルのプラ グを抜いてください。
- ディスプレイを分解したり、自分自身で修理しようとしないで ください。

接地接続は必ず、電源プラグを電源につなぐ前に行って下さい。 また、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り難 してから行って下さい。



安全情報	3
規制に関する通知	3
安全に関する注意事項	5
はじめに	7
開梱	7
パッケージに含まれるもの	9
製品概要	
入門	
ディスプレイベースの取り付け	
視野角の調整	14
壁取り付けブラケットの取り付け(オプション)	
接続する	
デバイスを使用する	
電源をオン/オフに切り替える	
ケーブルの管理	
ユーザーの快適性に関する推奨事項	
入力ソースの選択	21
操作	
クイックメニュー	
デバイス設定の構成	27
付録	
仕様	
対応タイミングー覧	
トラブルシューティング	
基本的なお手入れ	40
GIGABYTEサービス情報	



はじめに

開栶

- 1. 梱包ボックスの上部カバーを開きます。次に、内部カバーに貼り付けられた開梱ラベルに従ってください。
- 2. ボックスが正しい向きにあることを確認し、安定した面の上に 慎重に置いてください。



3. 内部カバーを開きます。



4. EPSフォームアセンブリを(開口部を通して)掴み、ボックスか ら引き出します。





5. 品目を上部EPSフォームから取り外します。



6. 上部EPSフォームを取り外します。次に、ディスプレイを下部 EPSフォームから取り外します。



CD



パッケージに含まれるもの

梱包ボックスには次の品目が付属します。いずれかが欠けている 場合は、販売業者に連絡してください。



注: 将来ディスプレイを輸送するために、梱包ボックスおよび梱包材料 を保管してください。



製品概要

前面図



1 電源LED

2 コントロールボタン



背面図



- 1 AC入力ジャック
- 2 Kensington□ック
- 3 ヘッドホンジャック
- 4 マイクジャック

- 5 HDMIポート (x2)
- 6 DisplayPort
- 7 USBアップストリーム ポート
- 8 USB 3.0ポート (x2)



入門

ディスプレイベースの取り付け

1. ディスプレイを画面を下向きにして、平らな面の上に置きます。

注:ディスプレイの損傷を防ぐために、設置する台に柔らかい布を敷いておくことをお勧めします。

2. ディスプレイベースをスタンドの下のスタンドオフに整列させ ます。次に、ベースをスタンドに取り付けます。



3. ネジを締めて、ディスプレイベースを所定の位置に固定しま す。



注: ネジを締めるために、コインまたは小型マイナスドライバを使用 できます。



ディスプレイを直立位置に持ち上げ、テーブルの上に置きます。次に、画面を下げて、安全プレートがそのスロットから自動的に解放されるようにします。





視野角の調整

注:調整を行うときは、画面が倒れないように、ディスプレイベースを 保持してください。

傾斜角の調整

画面を前後の所望の視野角になるように傾けます(-5°~21°)。



回転角の調整

画面を左右に所望の視野角になるように回転させます(20°)。





画面向きの変更

1. 画面を最高位置(130mm)に持ち上げます。



- **注:**高さを調整する前に、必ず、安全プレートをスタンドから取り外してください。
- 2. ディスプレイを縦向きに回転させます(90°時計回り)。





壁取り付けブラケットの取り付け(オプション)

メーカーにより推奨される100 x 100 mm壁取り付けキットのみを 使用してください。

1. ディスプレイを画面を下向きにして、平らな面の上に置きます。

注:ディスプレイの損傷を防ぐために、設置する台に柔らかい布を敷いておくことをお勧めします。

2. 留めピンを内側に押して、スタンドをディスプレイから取り外 します。



3. スタンドを少し引き下げて、フックを解除します。 次に、スタ ンドを取り外します。





4. 取り付けブラケットをディスプレイ背面の取り付け穴に取り付 けます。次に、ネジを使用して、ブラケットを所定の位置に固 定します。



注:ディスプレイを壁に取り付ける場合は、壁取り付けブラケットキットに含まれる取り付けガイドを参照してください。



接続する



- ヘッドホンケーブル 2
- マイクケーブル 3
- HDMIケーブル 4

- DisplayPortケーブル USB(ATZ~BXZ)6
 - ケーブル
- USBケーブル 7



デバイスを使用する

電源をオン/オフに切り替える

電源オン

- 1. 電源ケーブルの一端をディスプレイ背面のAC入力ジャックに接続します。
- 2. 電源ケーブルの他端をコンセントに接続します。
- 3. コントロールボタンを押して、ディスプレイをオンに切り替え ます。電源LEDが白色に点灯し、ディスプレイの使用準備がで きたことを示します。



注: ディスプレイをオンに切り替えた後、電源LEDがオフのままである ときは、**設定**メニューで、**LEDインジケーター**の設定を確認してくださ い。35ページを参照してください。

電源オフ

コントロールボタンを2秒間押して、ディスプレイをオフに切り替 えます。

注: 画面上にメインメニューが表示されたら、コントロールボタン (♠)を下に移動させることにより、ディスプレイをオフに切り替える ことができます。24ページを参照してください。.



ケーブルの管理

- 1. ケーブルクリップをディスプレイ背面のクリップ穴に合わせま す。
- 2. ケーブルクリップが完全に収まるまで、しっかりと押します。 次に、接続されたケーブルをクリップに通します。



ユーザーの快適性に関する推奨事項

以下は、ディスプレイを快適に見るためのいくつかのヒントで す。

- ディスプレイの最適な視距離は、約510 mm~760 mm (20インチ~30インチ)の範囲です。
- 一般的なガイドラインは、画面の上部が快適に座ったときの目の高さと同じか若干下になるようにディスプレイを配置することです。
- 実施する作業の種類に応じて、十分な照明を使用してください。
- 30分当たり少なくとも10分間程度の定期的かつ頻繁に休憩をとってください。
- 定期的にディスプレイの画面から目を離し、休憩中に少なくと も20秒間は遠く物体に焦点を合わせてください。
- ・ 眼のエクササイズが、眼精疲労の低減に役立ちます。次のエク ササイズを頻繁に行ってください: (1)上下に視点を移動しま す。(2)ゆっくり眼を回します。(3)視線を斜めに動かします。



入力ソースの選択

- コントロールボタンを右 (()に移動させ、入力メ ニューに入ります。
- コントロールボタンを上/下 (金)に移動させ、目的の 入力ソースを選択します。 次に、コントロールボタンを 押して、確認します。





操作

クイックメニュー

ホットキー

デフォルトで、**コントロール**ボタンには、特定の機能が割り当て られています。

注:事前設定されたホットキーの機能を変更するには、"クイック切替" のセクション(34ページ)を参照してください。

ホットキーの機能にアクセスするには、以下を行ってください:

 コントロールボタンを上(④)に移動させて、ブラック Equalizerメニューに入ります。

コントロールボタンを 上/下(♠)に移動させ て、設定を調整し、 **コントロール**ボタンを押 して、確認します。





•	コントロール ボタンを下 ューに入ります。	(،)	に移動	协させ⁻	て、 直	「像モードメ	< <u> </u>
	コントロール ボタンを 上/下(♠)に移動させ て、目的のオプションを				画像モ-	-F	
	選択し、コントロールボ タンを押して、確認しま			;	スタンダ	- K	
	す。				AORU FPS	IS	
					RTS/R	PG	
					映画 リーダ		
				() 選択		@)出る	
•	コントロール ボタンを左 入ります。	(())	に移動	あさせ	て、 音	量メニュー	-(こ
	コントロール ボタンを 上/下(♠)に移動させ て、ヘッドホンの音量				音量		
	レベルを調整し、 コンロトール ボタンを 押して、確認します。						
					l	30	
				🔹 調整		ම) 出る	
		(^)					

- コントロールボタンを右(

 入ります。"入力ソースの選択"のセクションを参照してください。
- **注:** メニューを閉じる場合は、コントロールボタンを左()に移動させてください。



ファンクションキーのガイド コントロールボタンを押して、メインメニューを表示します。



次に、**コントロール**ボタンを使用して、目的のメニューを選択 し、関連する設定を構成します。

<u>ダッシュボード</u>

メインメニューが画面上に表示されているとき、**コントロール**ボ タンを左(��)に移動させて、**ダッシュボード**メニューに入りま す。



- **ファンクション**: ファンクションを有効/無効にします。有効 にすると、画面に表示する目的のオプションを選択できます。
- ダッシュボード位置:画面上に表示するダッシュボード位置の 情報を指定します。



ダッシュボードの構成が完了すると、システムデータがUSBポートを通してSOCに転送され、画面上に選択されたファンクションの値が表示されます。



注:必ず、USBケーブルがディスプレイのUSBアップストリームポートと コンピュータのUSBポートに適切に接続してください。

<u>ゲームアシスト</u>

メインメニューが画面上に表示されているとき、**コントロール**ボ タンを右(��)に移動させて、**ゲームアシスト**メニューに入りま す。





- AORUS情報: FPS(ファーストパーソンシューティング)ゲーム関連の設定を構成します。
 - ✓ ゲームタイマーを選択し、カウントダウンタイマーモードを 選択します。この機能を無効にする場合は、設定をオフに設 定してください。
 - ✓ ゲーム回数カウンターまたはリフレッシュレートを選択して、ゲーム回数カウンターまたはリアルタイムリフレッシュレート設定を有効/無効にします。
 - √ **情報位置**を選択して、画面上に表示する情報の位置を指定し ます。



- **照準線**: ゲーム環境に相応しい目的の標準線タイプを選択します。 照準合わせが容易になります。
- ディスプレイ調整:ファンクションが有効であるとき、画面の 4辺に整列ラインが表示され、複数ディスプレイを完全に並べる ための便利なツールを提供します。



デバイス設定の構成

メインメニューが画面上に表示されているとき、**コントロール**ボ タンを上(④)に移動させて、設定メニューに入ります。

注: コントロールボタンを使用して、メニューをナビゲートして、調整 を行います。



ゲーミング

ゲーム関連の設定を構成します。

解像度 2560x1440	「Equalizer / AORUSにじみ修正 / オーバードライブ / 10 オフ / バランス /	リフレッシュレート / FreeSync 60 HZ オン
		画像モード スタンダード
🎮 ゲーミング	ophy AORUSにじみ修正 ophy オン	
画像 画像	ブラック Equalizer オフ	
③ ディスプレイ	超解像度	
🖻 РІР/РВР	ブルーライト低減	
(ディスプレイ・モード	
🔅 全リセット	オーバードライブ	
~	FreeSync	④ 出る
		<●> 移動/調整
™ AURUS		🏠 入る/確認
項目	説明	
AORUSにじみ	このファンクションが有効でな	あるとき、動きの速

71	L/- /3
AORUSにじみ 修正	このファンクションが有効であるとき、動きの速 いゲームのおいてモーションブラーを低減しま す。
	注: この機能は、以下の条件では使用できません: - 周波数設定が75Hz未満である場合。 - FreeSync、PIP、またはPBP機能が有効化されている。



項日	設問
ブラック Equalizer	黒色領域の輝度を調整します。
超解像度	低解像度画像をシャープにします。
ブルーライト 低減	 画面からのブルーライトの露出量を低減します。 レベル0:変更なし。 レベル1~10:レベルが高ければ、それだけブルーライトが軽減されます。 注:レベル10が最適な設定です。TUV 低ブルーライト認定に準拠します。
ディスプレイ ・モード	 画面のアスペクト比を選択します。 フル:入力画像を画面いっぱいに拡大縮小します。16:9のアスペクト比画像に最適です。 アスペクト比:可能な限り画面の幾何学的歪みがないように入力画像を表示します。 1:1:拡大縮小せずに入力画像を无の解像度で表示します。 22"W (16:10):アスペクト比16:10の22"Wディスプレイのように入力画像を表示します。 23"W (16:9):アスペクト比16:9の23"Wディスプレイのように入力画像を表示します。 23.6"W (16:9):アスペクト比16:9の23.6"Wディスプレイのように入力画像を表示します。 24"W (16:9):アスペクト比16:9の24"Wディスプレイのように入力画像を表示します。 24"W (16:9):アスペクト比16:9の24"Wディスプレイのように入力画像を表示します。 24"W (16:9):アスペクト比16:9の24"Wディスプレイのように入力画像を表示します。
オーバー ドライブ	液晶ディスプレイの応答時間を改善します。
FreeSync	このファンクションが有効であるとき、ゲームプ レイ中に画面の遅れやティアリングを排除しま す。



画像

画像関連の設定を構成します。

HDR オフ /	輝度 / コントラスト / シャープネス / ガンマ / 色温度 80 / 50 / 5 / ガンマ 3 / 通常
 デーミング 画像 ディスプレイ ロド/PBP システム 全リセット 	画像モード スタンダード 輝度 AORUS コントラスト FPS 彩度 RT5/RPG シャープネス 映画 ガンマ リーダー 色温度 sRGB (● 出る ● 計動)調整 ● 入る/確認
項目	説明
画像モード	 プリセット画像モードを選択します。 スタンダード:文書の編集またはウェブサイトの 閲覧をするためのものです。 AORUS:ゲーム全般に最適なAORUSゲーマーのため のものです。 FPS:特にFPS(ファーストパーソンシューティン グ)ゲームをプレイするためのものです。 RTS/RPG:特にRTS(リアルタイム戦略)または RPG(ロールプレイングゲーム)ゲームをプレイす るためのものです。 映画:映画を視聴するためのものです。 リーダー:文書を表示するためのものです。 リーダー:文書を表示するためのものです。 カスタム1:カスタマイズされた画像モード設定。 カスタム3:カスタマイズされた画像モード設定。
輝度	画像の輝度を調整します。
コントラスト	画像のコントラストを調整します。
彩度	よりミュートされた色の強度を調整します。



項目	説明
シャープネス	画像のシャープネスを調整します。
ガンマ	輝度の中間レベルを調整します。
色温度	色温度を選択します。 注:ユーザー定義 を選択して、お好みに応じて、 赤(R)、緑(G)または青(B)レベルを調整することによ り、色温度をカスタマイズします。
ダイナミック ・コントラ スト	最適なコントラストを達成するために、画像の黒レベ ルを調整します。
画像設定デモ	画面を半分に分割します(2つのウィンドウ)。 スタンダード モードの画像は左ウィンドウに表示さ れ、指定されたモード下の画像は右ウィンドウに表示 されます。
画像設定 リセット	すべての 画像 設定を工場出荷時デフォルト設定にリセットします。



ディスプレイ ディスプレイ画面関連の設定を構成します。

HDR / 潤 オフ / 8	度 / コントラスト / シャープネス / ガンマ / 色温度 0 / 50 / 5 / ガンマ 3 / 通常	
 ドーミング 画像 ディスプレイ アIP/PBP システム 全リセット 	画像モード スタンダード 入力	
項目	説明	
入力	入力ソースを選択します。	
HDMI RGB PC しンジ i 適切なRGBレンジ設定を選択するか、ディスプレ に自動的に検知させます。 i : このオプションは、HDMI入力に対してのみ利用 能です。		

オーバー スキャン	このファンクションが有効であるとき、入力画像 をわずかに拡大して画像の最も外側のエッジを隠 します。
	注: このオプションは、HDMI入力に対してのみ利用可 能です。



PIP/PBP

複数画像関連の設定を構成します。

HDR / 潤 オフ / 8		コントラスト 50 /	/ シャープネス 5	/ ガンマ ガンマ	7 3	色温度 通常
					画像モード	スタンダード
🎮 ゲーミング	オフ					
 (国) 画像	PIP					(
(3) ディスプレイ	PBP					
🔲 РІР/РВР	>					
(の) システム						
(C) 全リセット						ļ
					() 出る	
					() 移動/調	整
<i>¶∉A</i> ORUS					🔶 入る/確認	2

項目	説明
オフ	PIP/PBPファンクションを無効にします。
ΡΙΡ	 画面の2つの部分(メインウィンドウおよびインセットウィンドウ)に分割します。 ソース:インセットウィンドウの入力ソースを変更します。 PIPサイズ:インセットウィンドウのサイズを調整します。 位置:インセットウィンドウの位置を移動させます。 ディスプレイ切替:2つのウィンドウを交換します。 オーディオ切替:サウンドを聞く音源を選択します。
РВР	 1x1分割画面(左および右ウィンドウ)を表示します。 ソース:右ウィンドウの入力ソースを変更します。 ディスプレイ切替:2つのウィンドウを交換します。 オーディオ切替:サウンドを聞く音源を選択します。

注: PIP/PBPは、HDRおよびFreeSync機能と互換性がありません。



システム

システム関連の設定を構成します。

HDR / 輝 オフ / 80	度 / コントラスト / シャープネス / ガンマ / 色温度 0 / 50 / 5 / ガンマ 3 / 通常
 ドーミング 画像 ディスプレイ PIP/PBP システム 全リセット 	Image: Second state sta
C ADRUS	 ● 加る ● 移動/調整 ● 入る/確認
項目	説明
RGB LED	この機能が有効であるとき、ディスプレイの背面 に表示するプリセットLEDカラーと効果を選択でき ます。
ヘッドホン	ヘッドホン設定を行います。 ・ 音量: 音量レベルを調整します。 ・ ミュート: ミュートファンクションを有効/ 無効にします。
音源	音源を指定するか、ディスプレイに自動的に検知 させます。 注:自動検知を選択している場合、システムは、最初 に、USBケーブルが接続されているかどうかを確認しま す。接続されている場合、音源はUSBコーデックに設定 されます。
OSD設定	 オンスクリーンディスプレイ(OSD)メニュー関連の設定を構成します。 言語:OSDメニューの利用可能な言語を選択します。 表示時間:画面上のOSDメニューが表示される時間を設定します。 OSD透明度:OSDメニューの透明度を調整します。



項目	説明
OSD設定 <i>(続く)</i>	 OSDロック: このファンクションが有効である とき、OSD調整は許可されません。 注: OSDロックファンクションを無効にする場合 は、コントロールキーを押してください。メッセー ジが画面上に表示されたら、はいを選択して、確認 します。
クイック切替	 ホットキーのファンクションを割り当てます。 利用可能なオプション: AORUSにじみ修正、ブラック Equalizer、ブルーライト低減、音量、入力、コントラスト、輝度および画像モード。 ホットキーのデフォルト設定は次の通りです: ⇒ 上(④): ブラックEqualizer ⇒ 下(④): 画像モード ⇒ 右(④): 入力 ⇒ 左(④): 音量
その他設定	 解像度通知: このファンクションが有効である場合、ディスプレイが別な入力ソースに切り替えられるとき、推奨解像度が画面上に表示されます。 入力自動切替: このファンクションが有効であるとき、利用可能な入力ソースに自動的に切り替えられます。 自動電源オフ: このファンクションが有効であるとき、特定の時間が経過後、ディスプレイは、自動的にオフに切り替わります。



項目	説明
その他設定 (続く)	 LEDインジケーター:デフォルトでは、LEDイ ンジケータはオンに設定されています。
	⇔ LEDインジケータオフ:電源LEDをオフにします。
	⇔ LEDインジケータオン:電源LEDは、動作中 は白色に点灯し、スタンバイモードではオレ ンジ色に点灯します。
	⇔ LEDインジケータの親和性: 電源LEDは、ス タンバイモードでオレンジ色に点灯します。
	⇔ 電源がオフになると、電源LEDはオフのまま です。
	 DisplayPortのバージョン: DisplayPortのバージョンを1.1、1.2、または1.2+HDRに設定します。
	注:
	 DPポートに対してHDR効果を有効にするに は、DisplayPortのバージョンを1.2+HDRに設定 し、グラフィックスカードで、10ビットカラー出 力を有効にする必要があります。
	 必す、こ利用のクラフィックスカードでサポート されているDisplayPortのバージョンに基づいてこ のオプションを設定してください。



全リセット ディスプレイを工場出荷時デフォルト設定に復元します。



付録



項目	仕様	
パネルサイズ	27インチ	
アスペクト比	16:9	
解像度	2560 x 1440	
リフレッシュレート	144Hz	
LEDの寿命	30000 時間(最小)	
ピクセルピッチ	0.233 x 0.233	
応答速度	1 ミリ秒 (MPRT)	
輝度	350 ニット(標準)/280 ニット(最小)	
コントラスト比	1000:1(標準)	
ダイナミック・ コントラスト比	12,000,000:1(標準)	
色深度	1.073G	
有効表示領域	596.736 (H) x 335.664 (V)	
視野角	178°(H) /178°(V)	
周波数	30~144Hz	
入力/出力端子	 2x HDMI 2.0 1x DP 1.2 1x ヘッドホン 1x マイク 2x USB 3.0 (ダウ ンストリーム) 1x USB (アップ ストリーム) 	
電源	AC 100~240V(50/60Hz時)	
消費電力	・ オン: 75W(最大) ・ スタンバイ: 0.5W ・ オフ: 0.3W	
寸法(幅 x 高さ x 奥行)	614.9 x 484.7 x 236.9 mm (スタンドを含む)	
重量	8.0kg(正味)	

注: 仕様は予告なしに変更される場合があります。



対応タイミング一覧

タイミング一覧	HDMI 2.0	DisplayPort 1.2
640 x 480 @ 60Hz	\checkmark	√
640 x 480 @ 67Hz	\checkmark	\checkmark
640 x 480 @ 72Hz	\checkmark	\checkmark
640 x 480 @ 75Hz	\checkmark	\checkmark
720 x 400 @ 70Hz	\checkmark	\checkmark
800 x 600 @ 56Hz	\checkmark	\checkmark
800 x 600 @ 60Hz	\checkmark	\checkmark
800 x 600 @ 72Hz	\checkmark	\checkmark
800 x 600 @ 75Hz	\checkmark	\checkmark
832 x 624 @ 75Hz	\checkmark	\checkmark
1024 x 768 @ 60Hz	\checkmark	\checkmark
1024 x 768 @ 70Hz	\checkmark	\checkmark
1024 x 768 @ 75Hz	\checkmark	\checkmark
1152 x 864 @ 75Hz	\checkmark	\checkmark
1280 x 720 @ 50Hz	\checkmark	\checkmark
1280 x 720 @ 60Hz	\checkmark	\checkmark
1280 x 1024 @ 50Hz	\checkmark	\checkmark
1280 x 1024 @ 75Hz	\checkmark	\checkmark
1440 x 900 @ 60Hz	\checkmark	\checkmark
1680 x 1050 @ 60Hz	\checkmark	\checkmark
1920 x 1080 @ 50Hz	\checkmark	\checkmark
1920 x 1080 @ 60Hz	\checkmark	\checkmark
1920 x 1080 @ 100Hz	\checkmark	\checkmark
1920 x 1080 @ 120Hz	\checkmark	\checkmark
2560 x 1440 @ 60Hz	√	√
2560 x 1440 @ 120Hz		\checkmark
2560 x 1440 @ 144Hz	\checkmark	\checkmark



トラブルシューティング

問題	可能な解決策		
電源が入りません	 電源ケーブルが電源とディスプレイに正しく接続されていることを確認してください。 ケーブルとプラグを確認し、それがら損傷していないことを確認してください。 ディスプレイがオンに切り替えられている 		
画面上に画像が表 示されません	 ディスプレイとコンピュータが正しく接続され、両デバイスがオンに切り替えられていることを確認してください。 正しい入力ソースを選択していることを確認してください。21ページまたは31ページを参照してください。 輝度およびコントラストを調整してください。 		
画像が画面全体に 表示されません。	 異なるディスプレイ・モード(アスペクト 比)設定を試してみてください。28ペー ジを参照してください。. 		
カラーが歪んでい ます	 入力信号ケーブルが正しく接続されている ことを確認してください。 画像関連の設定を構成します。"画像"のセ クションを参照してください。 		
音が出ない、また は音量が低くなり ます	 ヘッドホンケーブルが正しく接続されていることを確認してください。 音量レベルを調整します。23ページまたは33ページを参照してください。 音源設定を確認してください。設定がUSBコーデックに設定されている場合、USBケーブルがディスプレイとコンピュータに正しく接続されていることを確認してください。33ページを参照してください。. コンピュータサウンド関連の設定を調整してください。 		

注:問題が修正されない場合、更なるサポートについては、当社カスタ マサービスにご連絡ください。



基本的なお手入れ

画面が汚れたときは、以下を行い、画面を清掃してください:

- ・ 画面を柔らかい糸くずの出ない布で拭き、残留する埃を取り除 いてください。
- 柔らかい布に洗浄液を吹き付けるか、適用してください。
 次に、湿らせた布を使用して、画面を優しく拭いてください。

注:

- 布は湿らせるだけで、濡らさないようにしてください。
- ・ 拭くときは、画面に過度な力をかけないようにしてください。
- ・ 酸性または研磨性クリーナーは、画面を損傷する可能性があります。

USB充電に関する注意事項

次のデバイスは、CDPモードのBC 1.2と互換性がありません。 ハブがPCに接続されているとき、これらのデバイスは、 USBケーブルを使用して充電できません。

ベンダー	デバイス	PID/VID
Apple	IPad	PID_129A/VID_05AC
Samsung	Galaxy Tab2 10.1	PID_6860/VID_04E8
Samsung	GALAXY TabPro	PID_6860/VID_04E8

GIGABYTEサービス情報

更なるサービス情報については、GIGABYTEの公式ウェブサイトを ご覧ください:https://www.gigabyte.com